

2026年度

箱田湯野 1 号線外 1 路線

福山市 神辺 町 地内

道路転落事故防止工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=418. 7m	
	転落防止柵設置工	L=366. 0m	
	管理用出入口	N=10箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路転落事故防止工事（箱田湯野1号線外1路線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
防止柵工	1	式			Y1G020703 レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】	1	式			Y1G02070305 レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	273	m			SS000145 00 単第0 -0001 表
横断・転落防止柵 土中建込 ビーム式・パネル式 [規]50m以上100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	93	m			SS000141 00 単第0 -0002 表
支柱曲げ加工費	37	本			F0000000006 00
管理用出入口 W=1.0m	9	箇所			V0001 00 単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管理用出入口 W=1.5m	1	箇所			V0002 00 単第0 -0004 表
防護柵基礎工	1	式			Y1G020708 レベル3
コンクリート削孔 【径,削孔長,アンカー材の有無】 【アンカー材長さ】		箇所			Y1G02230501レベル4
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	124	孔			SPK26040116 00 単第0 -0005 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	0.2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0006 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602レベル4
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.4	t			T9005 00

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	17	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					
純工事費					

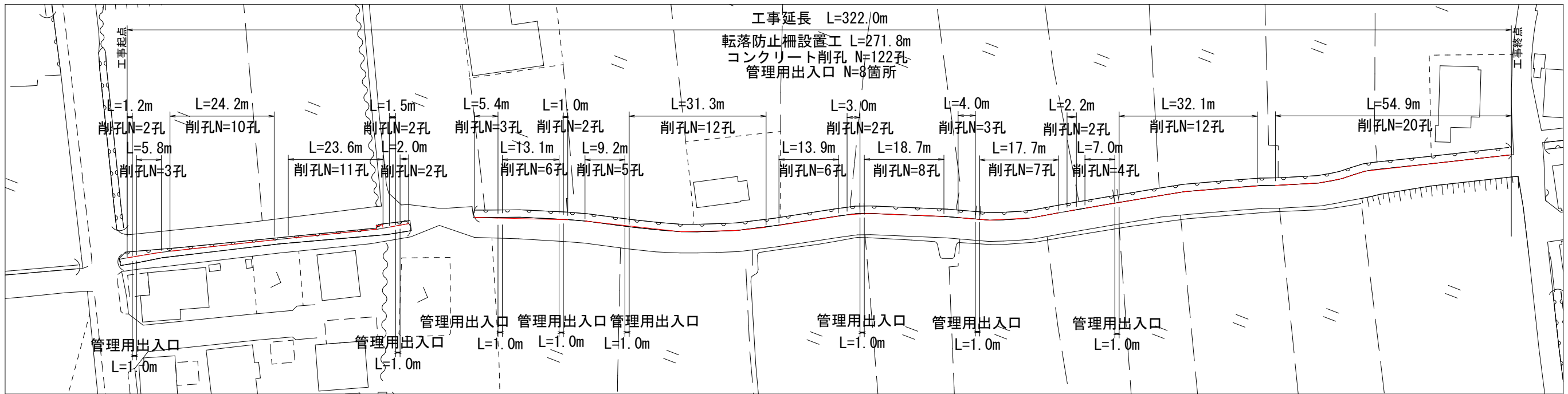
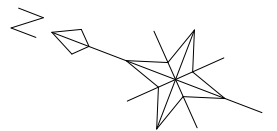
本工事費 内訳表

頁0 -0005

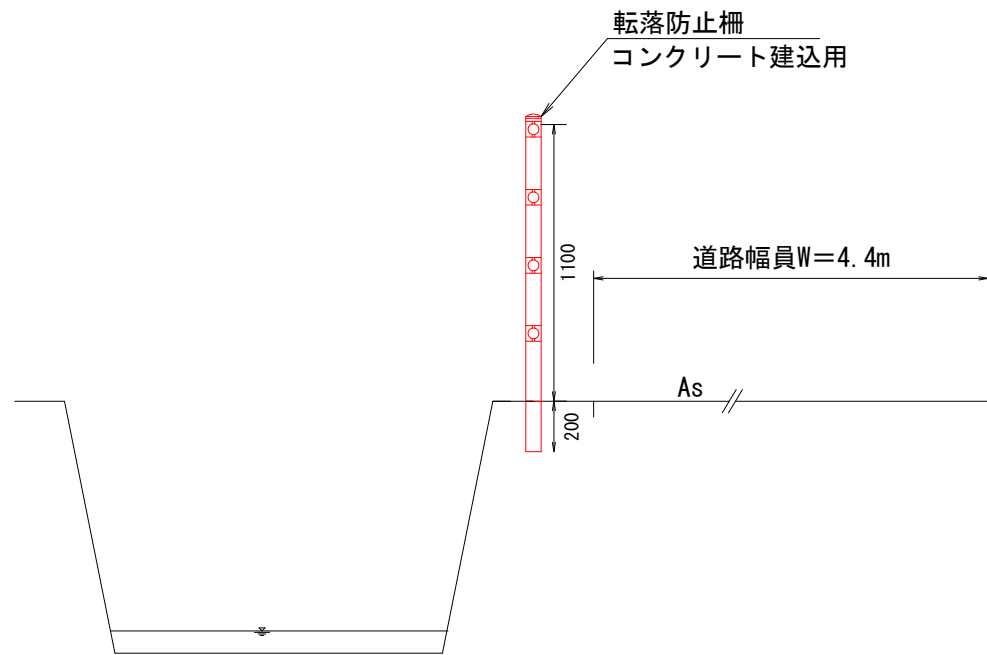
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率……………					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

【A箇所】箱田湯野 1 号線

平 面 図
S=1:1000



標準横断面
S=1:30



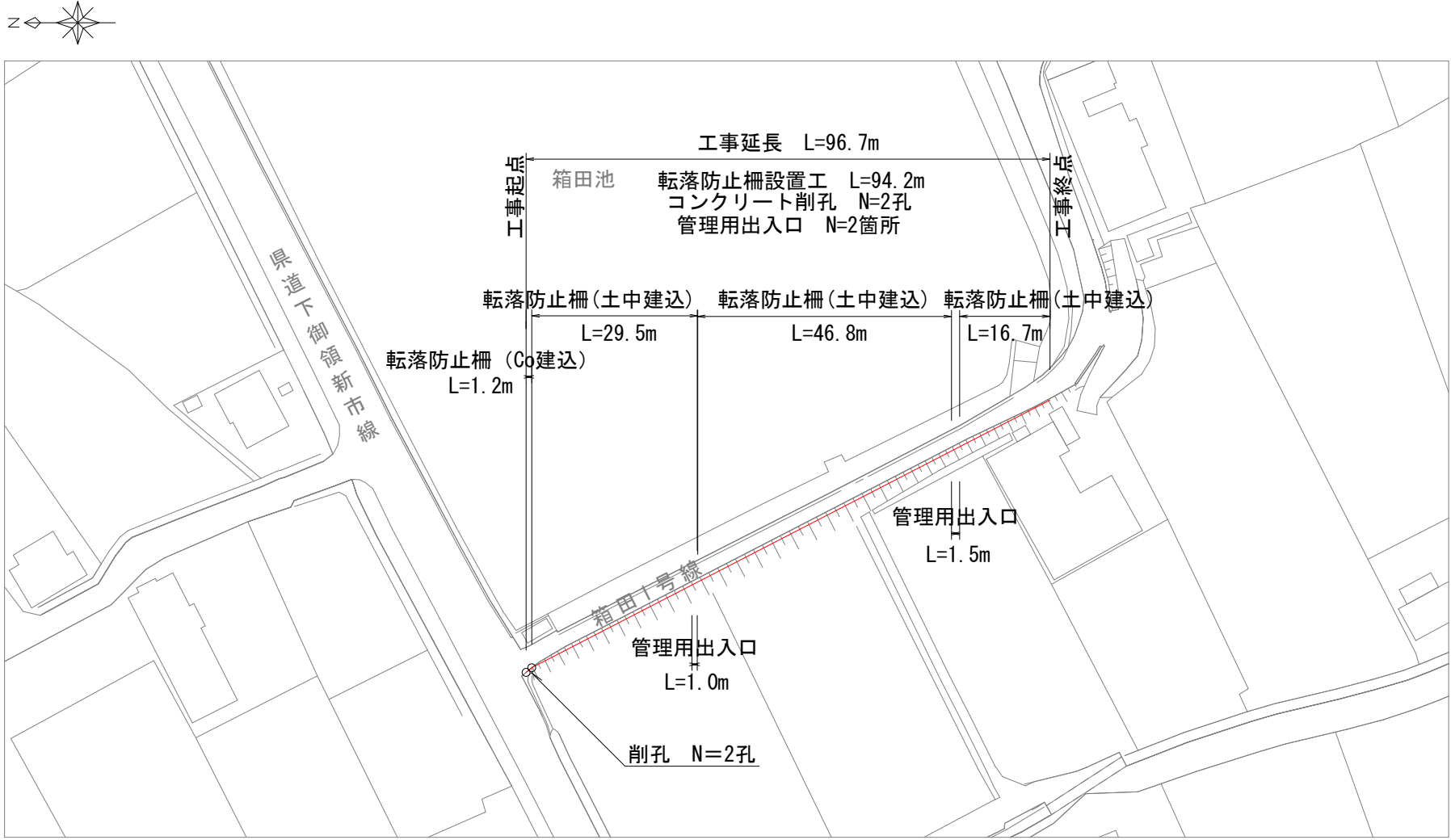
数 量 表 【A箇所】

名 称	規 格	単 位	数 量
転落防止柵	コンクリート建込	m	271.8
管理用出入口	W=1.0m	箇所	8
コンクリート削孔	Φ90×200	孔	122

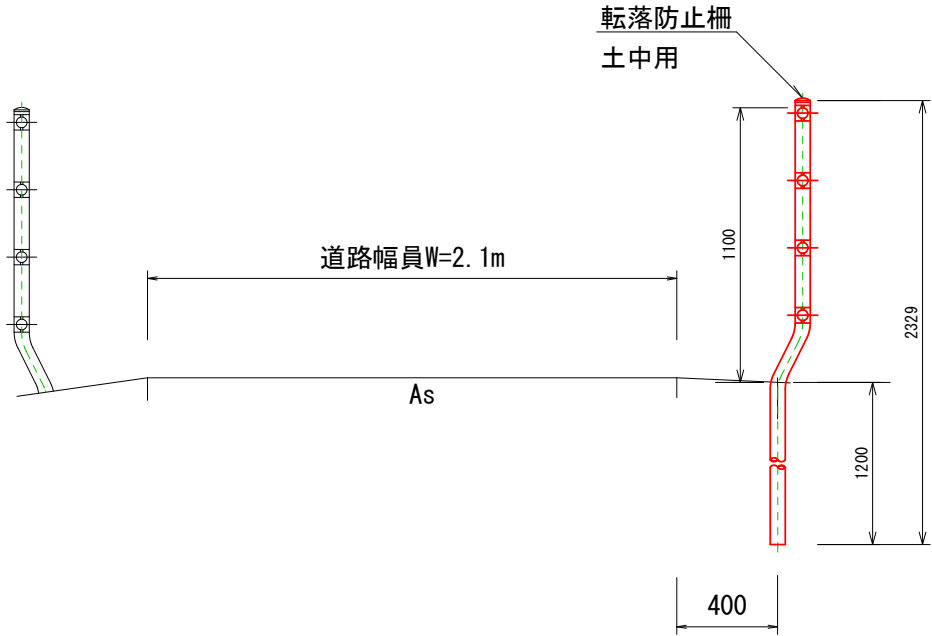
工事名	道路転落事故防止工事（箱田湯野1号線外1路線）		
図面名	平面図・標準横断面図（A箇所）		
作成年月日	2026年9月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 4
会社名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

【B箇所】箱田 1 号線

平 面 図
S=1:1000



標準横断面
S=1:30

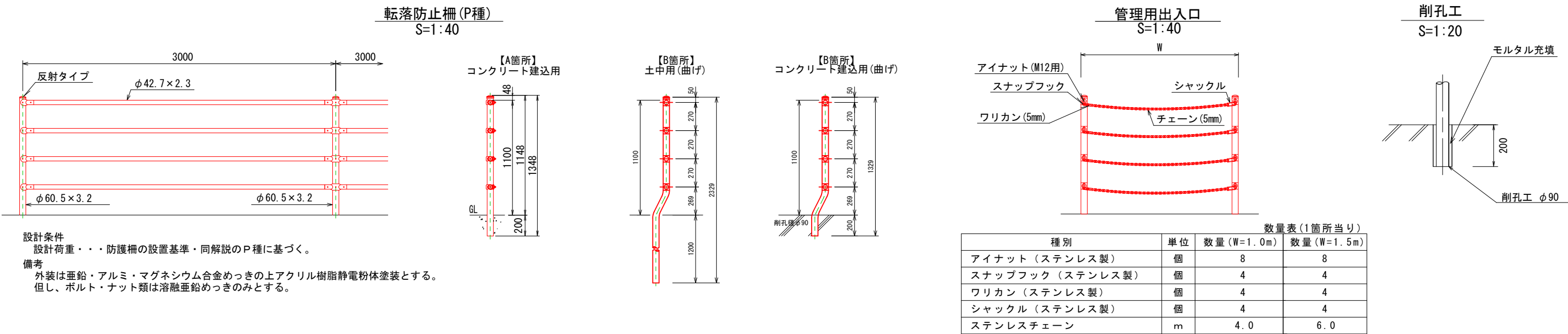


数 量 表 【B箇所】

名称	規格	単位	数量
転落防止柵	土中建込	m	1.2
転落防止柵	コンクリート建込	m	93.0
支柱曲げ加工		本	37
管理用出入口	W=1.0m	箇所	1
管理用出入口	W=1.5m	箇所	1
コンクリート削孔	Φ90×200	孔	2

工事名	道路転落事故防止工事（箱田瀬野1号線外1路線）			
図面名	平面図・標準横断面図（B箇所）			
作成年月日	2026年9月			
縮尺	図示	図面番号	3 / 4	
会社名				
事業者名	福山市 神辺建設産業課			

構造図



総括数量表

名称	規格	単位	A箇所	B箇所	合計数量	計上数量
転落防止柵	コンクリート建込	m	271.8	1.2	273.0	273
転落防止柵	土中建込	m	-	93.0	93.0	93
支柱曲げ加工		本	-	37	37	37
管理用出入口	W=1.0m	箇所	8	1	9	9
管理用出入口	W=1.5m	箇所	-	1	1	1
コンクリート削孔	φ90×200	孔	122	2	124	124
Co殻運搬	無筋	m3	0.045×0.045×π×0.2×124		0.16	0.2
Co殻処分		t	0.16×2.35		0.38	0.4

工事名	道路転落事故防止工事(箱田瀬野号線外1路線)		
図面名	構造図・数量表		
作成年月日	2026年9月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名			
事業者名	福山市 神辺建設産業課		

参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0001

横断・転落防止柵 コンクリート建込
ビーム式・パネル式 [規]100m以上

SS000145

單第0 -0001 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0002

横断・転落防止柵 土中建込
 ビーム式・パネル式 [規]50m以上100m未満

SS000141

單第0 -0002 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0003

管理用出入口

V0001

單第0 -0003 表

1

箇所 当り

W=1.0m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0004

管理用出入口

V0002

單第0 -0004 表

1

箇所 当り

W=1.5m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0005

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) SPK26040116 単第0 -0005 表
削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満 1 孔 当り
機械構成比: 2.94% 労務構成比: 66.17% 材料構成比: 30.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 7,322.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型]最大穿孔径φ250mm	1.56%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 〔簡易仕様型〕 最大穿孔径φ250mm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.89%		発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3kVA		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	39.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm,一般用 コンクリート削孔用	27.65%		ダイヤモンドビット φ110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.70%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0006

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK26040116

單第0 -0005 表

削孔径90mm以上100mm未滿

削孔深さ200mm以上400mm未満

機械構成比: 2.94%

勞務構成比：

66.17%

材料構成比: 30.89%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

孔 当り
7,322.30000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03% 労務構成比: 46.18% 材料構成比: 14.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

単第0 -0006 表
1
標準単価: m3 2,200.50000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		